

# 食に関するたより

平成31年3月11日  
京丹後市立弥栄中学校

3月7日(木)、給食集会を実施しました。

## 「食」の大切さを知りました。

3月7日(木)に全校給食集会を実施しました。給食の野菜をお世話になっている黒部の梅本農場の梅本修さんよりお話をいただきました。「自分のからだは何からできているか?」について、これから自分で「食」の選択をしていく上で何を食べるかによって、自分のからだが悪くなったり、病気になってしまったりすることを教えていただきました。

給食集会のあと、梅本農場の方々が作られた人参が使われた給食と一緒に食べていただきました。梅本農場の方々、大変お忙しい中、ありがとうございました。



司会進行は全て  
給食部がおこない  
ました。

### 梅本農場 梅本修様

有機農業で年間150種類以上の野菜を育てられ、食いく先生として食に関する講演などもされています。研修生の方々にも野菜作りの大変さやおもしろさについて教えていただきました。



調理員さんへのインタビューを行い、給食部が発表してくれました。「衛生に気をつけて調理していること」「給食は毎日がおすすめです。」などのメッセージをいただきました。



### ○生徒の感想を一部ご紹介します○

・今日の集会で、自然でつくられた食べ物を食べるのが大切だということが分かりました。また、今まで食べ物を食べていたらいいだろうと思っていたけれど、今日の集会でそれだけではダメだということが分かりました。自然で作られた食べ物を食べるのが大切だということが分かって良かったです。

・私はにんじんを食べてがんが治るなんてきいてびっくりしました。私はにんじんはきらいだけどがんばってたべようと思います。

・梅本さんがどのような思いで野菜を育てているのかわかりました。そして、にんじんにはすごい力があるということもわかりました。がんを戦っている人の役に立つ仕事が医師以外にあったのもびっくりしました。これからも人を助けたり、笑顔にできる自然の食べ物を食べたいです。

・私は食べ物のことはよくわかっているつもりでいたけど、今日初めてわかることがたくさんあってびっくりしました。食べもので自分が作られることがよく分かったので、もっと買う時によく原材料のところを見るようにしたいと思いました。これからもおいしい野菜をつくってってください。ありがとうございました。

・梅本さんの農家になって、経験した話はとても身にしみました。患者さんを救うために、にんじんを作って、無事完治して良かったと思います。僕が病気になった時、梅本農場の野菜を食べます!

・草をとったり山に入って落ち葉を集めたりというのはすごいと思いました。トラック山盛りで2台もというのに驚きました。無農薬のにんじんって作るのが大変でおいしくてがんとか病気にいいというのがわかってすごいと思いました。

・ふだん自分が食べているプリンなどに、自然のものではないものが入っていることを初めて知りました。自然でつくられた野菜の力はすごいと感じました。それで病気がなおったなんてびっくりしました。将来、もし一人暮らしをすることになったら自分のことをしっかり考えてごはんを作りたいです。

・今日はいそがしい中、私達のために話をしてくださいありがとうございます。にんじんの話やランチパックの話など、おもしろかったし、農家という仕事が好きでやられておられるのが伝わってきました。これからの給食をいつも以上に味わっておいしく食べたいです。

・おいしいだけではなくて体にとって安全なものを選んでおいしく食べられるように食材選びを大切にしたいと思いました。体にとって良い食べ物を食べて将来病気にかからないように今から気をつけたいです。

・自分達が食べている給食の中にもたくさんの努力と時間がかかっていることがわかった。農家さんは1つ1つの食材に気持ちをこめて作っているとわかりとてもありがたいと思った。もうあと1年ぐらいしか給食は食べられないけれどおいしく残さず食べたいです。